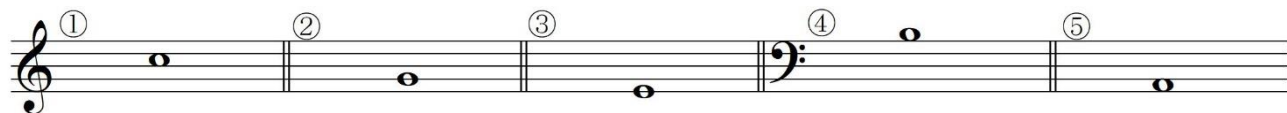


【問1】音名

つぎの<sup>おと</sup>音の<sup>にほんおんめい</sup>日本音名（ハニホ…）とイタリア<sup>おんめい</sup>音名（ドレミ…）をこたえましょう。



日本音名 ① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_ ④ \_\_\_\_\_ ⑤ \_\_\_\_\_

イタリア音名① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_ ④ \_\_\_\_\_ ⑤ \_\_\_\_\_

【問2】リズム

つぎの<sup>しき</sup>式が<sup>かんせい</sup>完成するように、<sup>しかく</sup>□の中に<sup>なか</sup>正しい<sup>ただ</sup>長さの<sup>なが</sup>音符または<sup>おんぶ</sup>休符を<sup>きゆうふ</sup>1つかきましょう。

① + =

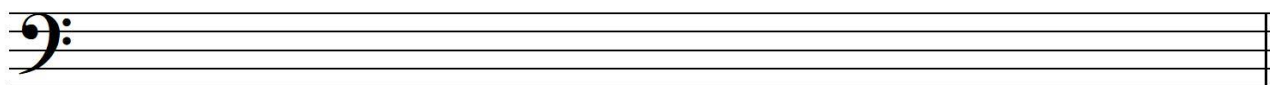
③ + =

② +  =

④ + =

【問3】音階

は<sup>ちようちよう</sup>長<sup>おんかい</sup>調の<sup>じようこうけい</sup>音階の<sup>へ</sup>上行形を、<sup>へ</sup>音譜表に<sup>ぜんおんぶ</sup>全音符でかきましょう。



【問4】 楽語

つぎの音符や記号の<sup>おんぷ</sup>名前や<sup>きごう</sup>読み方を（ ）にかきましょう。②と③は、その<sup>きごう</sup>記号の<sup>いみ</sup>意味を日本語で\_\_\_\_\_にかきましょう。

(例) legato (レガート) 音をなめらかにつなげる

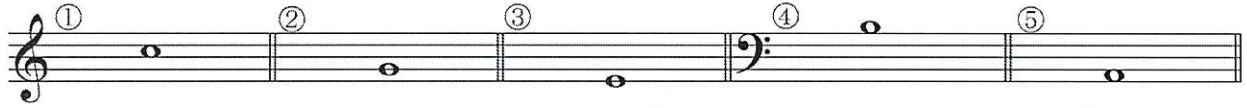
①  ( )

② *pp* ( ) \_\_\_\_\_

③  ( ) \_\_\_\_\_

【問 1】音名

つぎの音の日本音名（ハニホ…）とイタリア音名（ドレミ…）をこたえましょう。



日本音名 ① ハ ② ト ③ ホ ④ ロ ⑤ イ

イタリア音名① ド ② ソ ③ ミ ④ シ ⑤ ラ

【問 2】リズム

つぎの式が完成するように、□の中に正しい長さの音符または休符を1つかきましょう。

①  $\text{♪} + \text{♪} = \square$  (o)

③  $\text{♪} + \text{♩} = \square$  (♪)

②  $\text{♪} + \square = \text{♪}$  (♪)

④  $\text{♩} + \text{♩} = \square$  (—)

【問 3】音階

ハ長調の音階の上行形を、へ音譜表に全音符でかきましょう。



【問4】楽語

つぎの<sup>おんぶ</sup>音符や<sup>きごう</sup>記号の<sup>なまえ</sup>名前や<sup>よ</sup>読み方<sup>かた</sup>を（ ）にかきましよう。②と③は、その<sup>きごう</sup>記号の<sup>いみ</sup>意味を日本語で\_\_\_\_\_にかきましよう。

(例) legato (レガート) 音をなめらかにつなげる

①  ( 四分休符 )

② pp ( ピアノッシモ ) きわめて弱く

③  ( スラー ) 音をつなげて